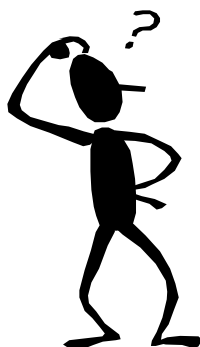


FILE No. 1
ご利用にあたって

このファイルは事務事業評価の目的と、実際にご覧いただくときの手引きを記載したファイルです。

事務事業評価とは

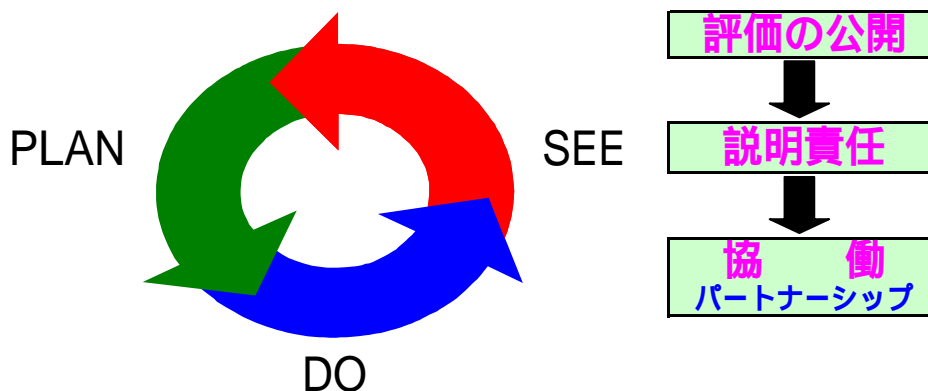


今日の長引いた不況のあとも、低成長時代が続くとみられています。このような状況の中、区民のみなさんの期待に的確に応えていくためには、まず行政サービスの成果を「費用対効果」の面から検証し、限られた資源（財源・人材）の有効利用を図る必要があります。

事務事業評価表では、実施された事業がどのような経費で、どの位の効果をあげたかを見ることができます。更に、区民のみなさんの視点から事業の有効性を判断することによって、区民本位の行政を進めます。（顧客志向）

また、これらを公開し情報共有することによって、行政への信頼性を高める（説明責任＝アカウンタビリティ）とともに、区民のみなさんが行政へ参画していただく環境をつくります。（協働＝パートナーシップ）

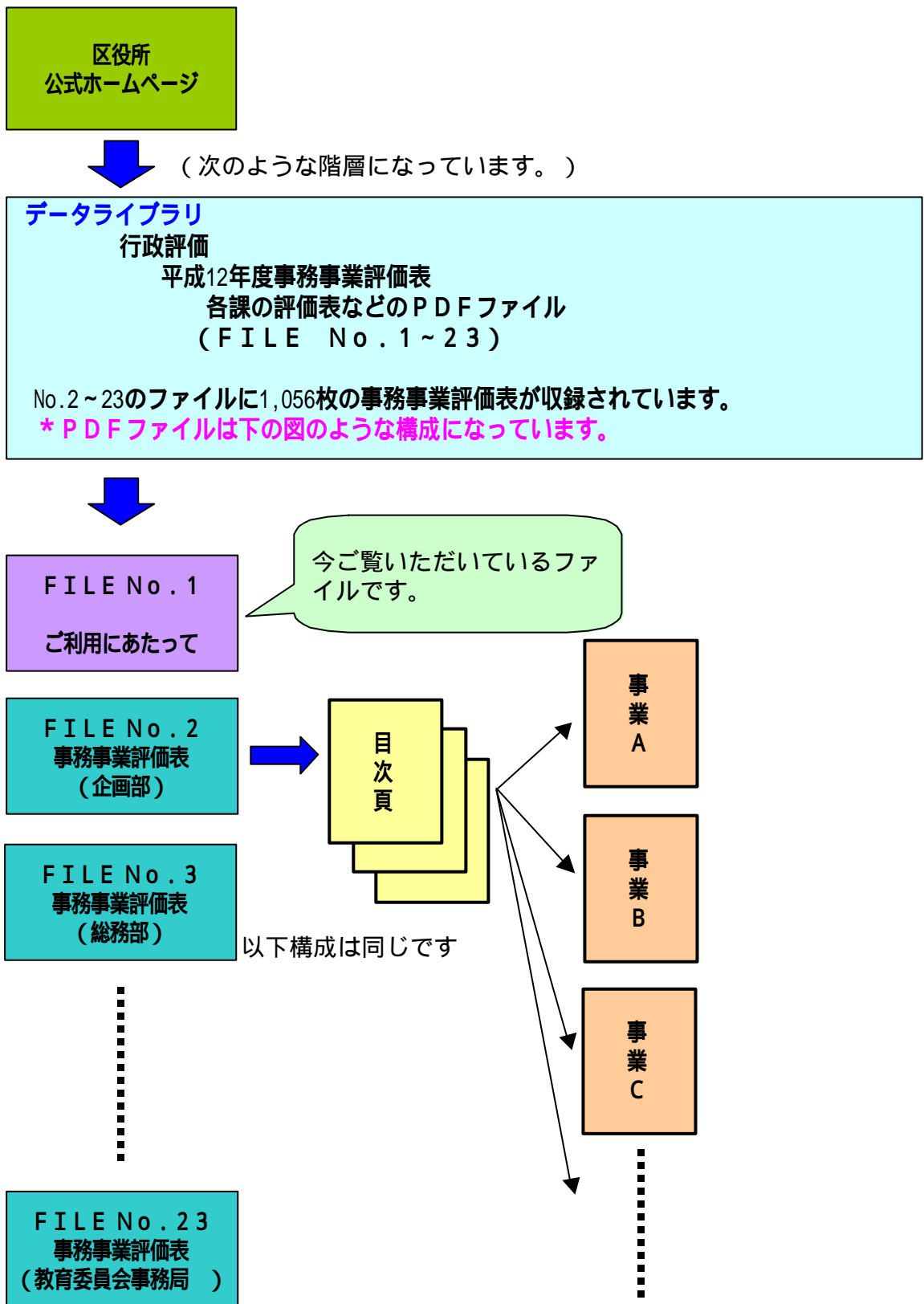
平成11年度から開始されたこのシステムは、改善を加えながら段階的に構築しています。今後も、計画（PLAN）、実践（DO）、評価（SEE）をくりかえし（マネジメントサイクル）、費用対効果と質が高い行政を目指します。



杉並区では平成11年度から事務事業評価を実施しています。平成12年度は、平成11年度の事業(1,056事業)について、評価を行っています。事務事業評価表は、各事業を実施している主管課が統一した様式に記入したものです。

区立図書館と区役所内区政資料室では紙で、杉並区公式ホームページではファイル(PDF)で公開(容量の関係で一部省略)しています。全体で事業数が千を超えるため、ホームページでは区の組織単位を基本として22のファイルに分割してあります。ご覧になりたい事業が含まれるファイルをご確認のうえ表示又はファイルのダウンロードをしてください。

ファイル階層図



閲覧・検索方法

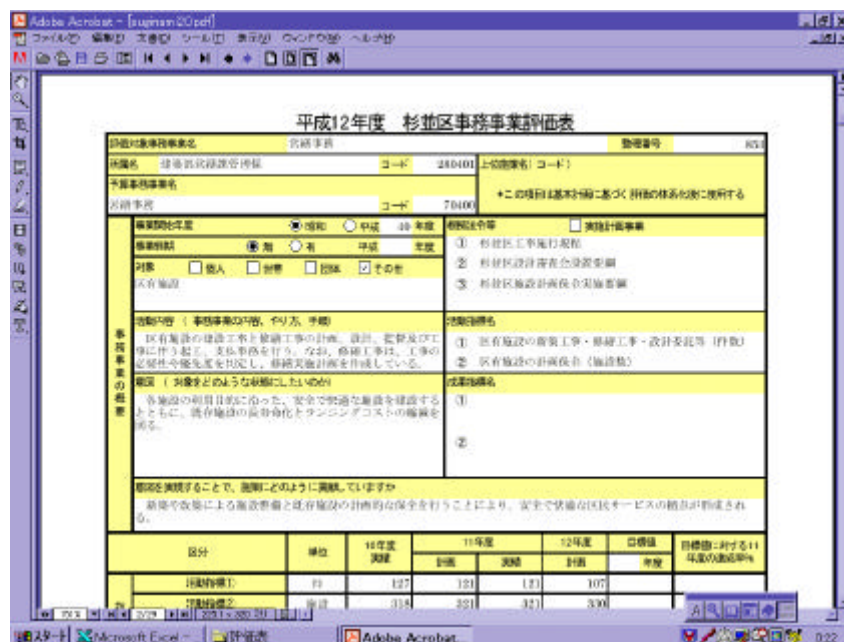
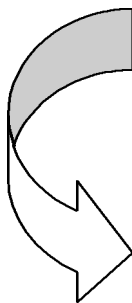
1. 目的の課が含まれるファイルを開き、目次頁で該当の事業を探します。
2. 事業名をクリックすると該当する事務事業評価表にジャンプします。
3. 目次頁に戻るには、アクロバットリーダーの「最初のページ」又は「前のページ」等のツールバーの機能を使ってください。

最初のページ、前ページ等のボタンがあるツールバー

評価表を見るには該当
事業名をクリックします



目次頁から評価表へ



画面はAdobe Acrobat Reader (© アドビシステムズ株)

評価表の見方

評価表の各項目については、下記の説明をご覧ください。なお、事務事業評価全般に対するお問い合わせは企画課、個々の事業に関するお問い合わせは各担当課へお願いします。(次ページに記入見本があります)

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		整理番号	
所属名	コード	上位施策名(コード)	
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
コード			
事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	年度	根拠法令等
事業終了年度	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	平成	<input type="checkbox"/> 実施計画事業
対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		
事務事業の概要	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名	
意図を実現することで、施策にどのよるに貢献していますか			
区分	単位	10年度実績	11年度計画
			12年度計画
			目標値
			年度
			目標値に対する11年度の達成率%
指標	活動指標		
	成果指標		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	
	職員数(正規 非常勤)	人	
	職員分(超勤分含む)	千円	0
	非常勤職員分	千円	0
事業を取り巻く環境	総事業費	千円	0
	単位あたりコスト	千円	
	受益者負担分	千円	
	その他特定財源	千円	
	差引:一般財源	千円	0
	受益者負担比率	%	
開始当初から現在までの変化			
事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)			
今後の予測			

意図は、事務事業の「対象」を、活動内容を通してどのような状態にしたいのか、事業の目的が達成された状態を記載しています。

この事業がどのような効果をあげることができるかを記載しています。

計画欄は予算現額、実績欄は支出済額を記載しています。12年度計画欄は当初予算額を記入しています。

事業を遂行するために携わった職員数を記載しています。(超過勤務を含めた、従事割合による換算職員数です)

受益者負担分は使用料・手数料など、サービス対象者から受け取る金額を記載しています。その他の特定財源とは、補助金などの用途の制限のある財源です。一般財源とは、税金などの用途の制限のない財源です。

受益者負担比率 = 受益者負担分 ÷ 総事業費 × 100

整理番号を記載しています。

活動指標とは、事業の活動量を示す指標です。下の「指標」欄に具体的な数値が記載されています。

成果指標とは、事業を実施した結果、どのような成果が得られたかを示す指標です。下の「指標」欄に具体的な数値が記載されています。なお、具体的な数値を把握できない場合は、「代替指標」を設定し、(代)の表示をしてあります。

総事業費 = 事業費 + 人件費

単位あたりコスト = 総事業費 ÷ 活動指標

社会環境の変化などの影響により、事業開始当初と現在とを比べてどのように変わっているかを記載しています。

今後(概ね5年後)に予測される事務事業を取り巻く変化を記載しています。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 環状8号線地区 不燃化促進事業 整理番号 9999

所属名 コード 1000 上位施策名(コード)
 予算 コード 2000 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する



事業 <input type="radio"/> 平成 8 年度 事業終期 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 環状8号線杉並地区の建築物及びその建築主	根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 都市構造再編促進事業制度要綱 東京都都市防災不燃化促進補助事業要綱 杉並区都市防災不燃化促進助成金交付要綱
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 不燃化の普及啓発を行うとともに、地区整備指針に適合した耐火建築物建築主に助成金を交付する。	活動指標名 助成棟数 助成延べ床面積
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 災害時の避難の安全を確保するとともに、延焼遮断帯を形成することにより、災害時の被害を最小限にとどめる。	成果指標名 不燃化率
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 災害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。	

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 17年度	目標値に対する 11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	棟	5	10	5	10	172	16.3	
	活動指標	m ²	300	400	350	450	34,400	24.5	
	成果指標	%	50	65	55	70	100	55.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	18,000	20,000	17,000	19,000	30,000	56.7	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.80	0.91	0.91	0.93	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,230	8,225	8,225	8,405	活動指標	11年度累計 28棟
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	活動指標	11年度累計 8,423 m ²
	総事業費	千円	25,230	28,225	25,225	27,405			
	単位あたりコスト	千円	5,046	2,822	5,045	2,741			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円	10,000	11,000	9,000	10,500		
		差引：一般財源	千円	15,230	17,225	16,225	16,905		
受益者負担比率	%								

事業を取り巻く環境 開始当初から現在までの変化	阪神大震災以降、大都市の防災都市づくりに対する施策の重要性が指摘されているが、建替え件数そのものが冷え込み申請件数が減少している。
事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
今後の予測	減税効果により建替え件数が増加する。